

## 二級水系「流域治水プロジェクト」の策定・公表について

近年、気候変動に伴う異常気象により、全国各地で水災害が激甚化・頻発化していることを踏まえ、「とくしま流域水管理計画」をマスタープランとし、これまでの河川管理者が実施する治水対策に加え、流域市町村などあらゆる関係者が協働して、流域全体で水災害を軽減させる「流域治水プロジェクト」を策定し、推進しています。

県が管理する二級水系においては、昨年 8 月に策定した、勝浦川水系等 17 水系に加え、5 月末に、22 水系の「流域治水プロジェクト」を策定し、公表しました。

これにより、県下全ての水系において、「流域治水プロジェクト」が策定できました。

## 1 今回の二級水系「流域治水プロジェクト」策定箇所

（22 水系・10 プロジェクト）

- ①大須川水系・折野川水系（鳴門市）
- ②神田瀬川水系（小松島市）
- ③苅屋川水系・幾島川水系・落合川水系（阿南市）
- ④打樋川水系（阿南市）
- ⑤伊座利川水系・志和岐川水系・阿部東川水系（美波町）
- ⑥田井川水系・木岐川水系・喜多地川水系・田井川水系（美波町）
- ⑦古江川水系・内妻川水系（牟岐町）
- ⑧鯖瀬川水系・伊勢田川水系・栗の浦川水系・浦上川水系（海陽町）
- ⑨穴喰川水系（海陽町）
- ⑩野根川水系（海陽町）

※一級水系吉野川、那賀川の「流域治水プロジェクト」については、令和 3 年 3 月に策定

## 2 取組内容

- ・氾濫をできるだけ防ぐ・減らす対策  
河川改修、農地保全、森林の整備・保全、河道掘削、樹木伐採 等
- ・被害対象を減少させる対策  
不動産関係業界と連携した水害リスクに関する情報の解説 等
- ・被害の軽減・早期復旧・復興のための対策  
水害リスク情報空白域の解消、ファミリータイムラインの作成支援、徳島ため池管理支援センターによる、ため池管理者への指導・啓発 等